



たんせいの四季

「学ぶ力は生きる力」

太子東中学校だより

No. 215

2025.11.19 (水)

校長 大西一夫

吐く息が白くなる朝、教室の窓から見える山も冬の色に変わってきました。2学期の大きな行事が終わり、これからは毎日の授業にしっかり向き合う時期です。今月は、みんなに「学ぶことにはどんな意味があるのか」を改めて伝えたいと思います。

勉強をしていると、「どうして勉強しないといけないんだろう」と思うことがあるかもしれません。もちろん学力や進路のためでもありますが、それだけではありません。学びには、未来の自分を守る“力”を育てる大きな役割があります。

一つめは、脳をきたえる力です。数学の問題に悩む時間も、英語の単語を覚える時間も、脳に「予備の力」をためていくことになります。これは「認知的予備力」と呼ばれ、心の中にある“引き出し”的なものです。この引き出しが多いと、年を重ねても考える力が落ちにくくなります。

二つめは、情報を見分ける力です。SNSや動画には正しい情報もあれば、まちがった情報もあります。国語で読む力、理科で科学の視点を学ぶこと、社会で歴史や事実を整理する力、これらはすべて、「どれが本当に信じていい情報なのか」を見きわめる力になります。これは将来、自分や家族を守るときにも役立ちます。

三つめは、人とのつながりを広げる力です。学びを続けると、知っていることや話題が増え、友だちとの会話も自然と広がっていきます。ある研究では、良いつながりはストレスを減らし、心と体に良い影響があることがわかっています。学校で学ぶこと、活動の中で友だちと話すことは、みんなの心を支える「つながりの輪」を育てる大切な時間です。

今、みんなが取り組んでいる学習は、今の自分だけでなく未来の自分を元気にし、人生を豊かにする“大事な投資”です。この冬も、一歩ずつ積み重ねて、自分を強く、豊かにしていきましょう。



保護者の方へ

- ・文化発表会から体育大会、トライやるウィーク、わくわくオーケストラとたくさんの行事にご協力いただき本当にありがとうございました。
- ・学校から松ヶ下方面への通行止めですが、現在も引き続き状況調査中で開通の見通しはまだわからぬとのことです。ご不便をおかけしますが、学校へ来られる場合は見通しが悪い場所も多いですので速度や安全確認に配慮をお願いします。